

石神中学校だより 1号

発行日：令和3年 4月15日

2021重点目標＜課題を持って自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒＞ 文責：校長 佐藤恭司

令和3年度石神中学校学校経営・運営ビジョン

＜教育目標＞

「自ら学習する生徒」 「正しく判断できる生徒」 「健やかな生徒」

＜重点目標＞

「課題を持って自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒」

＜2021いじめ根絶に向けて＞

己の欲せざる所は人に施すこと勿れ

【意味】 己の欲せざる所は人に施す勿れとは、自分がして欲しくないと思うことは、他人にとっても同じなのだから、他人にすべきではないということ。

＜学校経営方針＞

学校からの発信力を高め、教職員、生徒、保護者、地域による本校の教育課題、経営・運営方針の意識化を図り、英知を結集して教育目標の具現化を図る。

- 1 安心して生活できる環境づくり（3密防止、衛生、検温、換気等の継続）
- 2 心安らげる生徒の教室作り
- 3 防犯・防災意識の向上と危機管理
- 4 人権の意義を高める豊かな心の育成
- 5 生徒の自己マネジメント力の育成
- 6 生徒の健康と体力づくり
- 7 教員の授業力向上と授業の質的改善
- 8 開かれた学校づくり、家庭や地域社会、関係機関との緊密な連携
- 9 生徒・教職員事故の絶無



＜めざす像＞

【徳を以て、徳に報いる人づくり】

1 学校像

「生徒と共に」「教職員と共に」「保護者と共に」「地域と共に」

- (1) 目標をしっかりとつかみ、自己実現ができる学校
- (2) 成就感、達成感のある学校
- (3) 認められる、信頼される、開かれた学校

2 生徒像

- (1) 明るく元気なあいさつが出来る生徒
- (2) 志を持ち、生活できる生徒
- (3) 善悪を判断し、行動できる生徒
- (4) 授業を真剣に受け、計画的に家庭学習ができる生徒
- (5) 思いやりの心を持ち、助け合いのできる生徒
- (6) 健康や安全に注意し、生活できる生徒

3 教師像

- (1) 協働する教師
- (2) 信頼される教師
- (3) 学び続ける教師



新年度が始まりました！

4月6日始業式・入学式が行われ、新1年生62名を迎え、全校生174名で始まりました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、3密防止、衛生、換気、マスク着用などを徹底しながら、授業や学校行事に取り組みさせたいと思います。新学期のスタートにあたり、各生徒らは、今年度の目標や意欲が行動にも表れ、活躍が大いに期待されるところです。学年授業から通常授業に入ります。規則正しい生活習慣を確立させ、計画的な学習と健康な生活が送れるよう期待します。



今年度最初の給食:味噌ラーメン



生徒会 対面式



石神中人権宣言

前文 私たち石神中学校の生徒は、誰もが安心して楽しく学校生活を送る権利とそれを守る義務があります。そのために、ここに石神中人権宣言を定めます。

第1条 思いやりの気持ちを持って生活します。

第1項 相手の気持ちを考えて行動します。

第2項 優しく接します。

第3項 自分がされて嫌なことはしません。

第4項 いじめの原因を作りません。

第2条 善悪の判断をし、場にふさわしい行動をします。

第3条 困っている人を見かけたら相談に乗り、助けます。

第4条 お互いの違いを認め合い、相手の良い所を尊重します。



平成29年12月22日採択

いじめ根絶

「己の欲せざる所は人に施すことなかれ」

中国の春秋時代の思想家、孔子の言葉です。孔子には弟子が沢山いました。たくさん弟子がいると様々なトラブルがおきたのでしょ。中には弟子同士のいじめがあったかも知れません。そこで孔子は弟子にいいました。「己の欲せざる所は人に施すことなかれ」(おのれのほっせざる所は、ひとにほどこすことなかれ)。自分が人からして欲しくないようなことは、人もして欲しくないのだから、人にしてはならない。また、自分が人から言われたくないようなことは、人も言われたくないのだから、人に言ってはならないということです。

昨年度より、石神中人権宣言とともに本校のいじめ根絶に向けての共通の言葉にしています。みんなが楽しく過ごせる石神中学校を築いていくためにも、一人一人の心遣いと行動が必要です。

※ 学校だよりは、本校ホームページにも掲載しています。カラー版で読みやすいので是非、ご覧下さい。

